

**熊本県立大学 環境共生学部 居住環境学科\***  
**令和3年度(2021年度) 卒業論文・卒業設計発表会 プログラム**  
**日時: 令和3年(2021年)10月30日(土)午前10時00分～**  
**会場: 大ホール**

発表時間: 発表 3分, 質疑3分  
(もしくは発表 4分, 質疑2分)

▼ 午前の部 10:05～12:05

種別	発表 番号	題目	発表時間
設計	1	ヒトノフ	10 : 05 - 10 : 11
	2	もうひとつ	10 : 12 - 10 : 18
論文	3	広域自治体連携による空き家バンクの一元化に関する研究	10 : 19 - 10 : 25
	4	建築用木材価格高騰が災害復興当事者に与える影響の分析 - 令和2年7月豪雨被災地を対象として -	10 : 26 - 10 : 32
	5	With/Post COVID-19における飲食店の課題と空間の在り方に関する研究	10 : 33 - 10 : 39
設計	6	曖昧な建築	10 : 40 - 10 : 46
	7	素性の蘇生	10 : 47 - 10 : 53
	8	興居島暮らし - 自然に還る建築 -	10 : 54 - 11 : 00
論文	9	茶室建築における空間構成に関する研究	11 : 01 - 11 : 07
休憩(10分)			
論文	10	構造力学における自己学習手法に関する研究	11 : 17 - 11 : 23
	11	静定構造力学における動画教材を用いた自己学習支援に関する研究	11 : 24 - 11 : 30
	12	変動軸力を受ける円形CFT柱の安定限界軸力	11 : 31 - 11 : 37
	13	斜め貫を用いた既存伝統構法建物の耐震補強に関する研究	11 : 38 - 11 : 44
	14	伝統構法建物に用いる様々なきずり漆喰壁の耐震性能に関する実験的研究	11 : 45 - 11 : 51
	15	新町古町における伝統構法建物の現状調査と保存活用方策の検討	11 : 52 - 11 : 58
	16	改築を経験した木造文化財建物に関する構造調査に基づく構造特性評価	11 : 59 - 12 : 05

▼ 午後の部 13:05～15:19

論文	17	セレクトショップにおける特異性及びまちとの関係に関する研究 - 熊本市中心市街地を対象として -	13 : 05 - 13 : 11	
	18	商業地街路における滞留を促す空間要素の分析 - 熊本市三年坂における社会実験を対象として -	13 : 12 - 13 : 18	
	19	商業地街路における滞留行動と行動誘発要素に関する研究 - 熊本市三年坂におけるスタンドテーブル設置社会実験を対象として -	13 : 19 - 13 : 25	
	20	熊本市中心市街地における隠れ家カフェの空間要素と公共性に関する研究	13 : 26 - 13 : 32	
	21	御船町の地域づくり活動における主体間の繋がりに関する研究	13 : 33 - 13 : 39	
	22	火砕流台地斜面上に立地する集落の成り立ちと景観に関する研究	13 : 40 - 13 : 46	
	23	限界集落と他集落のつながりによる集落機能の維持に関する研究	13 : 47 - 13 : 53	
	24	熊本豪雨の復興計画策定プロセスにおける住民と行政の関わりに関する研究	13 : 54 - 14 : 00	
	25	豪雨災害後の空き家の利用に関する研究	14 : 01 - 14 : 07	
	休憩(10分)			
	論文	26	熊本の茶室庭園の散策経路に関する研究	14 : 17 - 14 : 23
		27	札幌・福山・熊本の学生の自室における「住みこなし」の調査と改善	14 : 24 - 14 : 30
		28	天草市崎津地区魅力アップ事業について	14 : 31 - 14 : 37
		29	本棚が室内の温熱環境に与える影響	14 : 38 - 14 : 44
		30	コロナ前後での事務所ビルのエネルギー量変化	14 : 45 - 14 : 51
31		児童養護施設と外部との関わり ~地域連携と施設間交流について~	14 : 52 - 14 : 58	
32		リモートワーク導入による民生部門のエネルギー消費量の変化について	14 : 59 - 15 : 05	
33		住宅用太陽光発電設備のリサイクル	15 : 06 - 15 : 12	
34		熊本県のエネルギーバランス表と今後の展望	15 : 13 - 15 : 19	

※2019年度入学者から居住環境学科は、環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻になりました。